



【読書】キャラクター「おっほん」

おっほんシート

札幌市立稲積中学校

読書センターとしての機能

学級文庫

学校司書と連携し、月1回、興味のある本を文化委員で10冊選んで、学級に置いています。幅広く本に興味をもってもらえるように、学活などと呼びかけも行っています。(前期は寄託図書も5冊、学級文庫に入れていました)



各学年の総合や活動で活用

関連のある本や資料を活用して、総合や各学年の活動を行っています。

図書館イベント

文化委員会主催で前後期に1回ずつイベントを行っています。今年度は、「ふくまるびんご」を企画し、1~9までの分類を3冊借りると、ビンゴが1列揃うように作成して、列の数ごとによってもらえる景品を渡しました。前期は3年生が中心、後期は2年生中心になって企画や運営し、本好きが景品を楽しみに本を借りている姿が微笑ましかったです。



学習センターとしての機能

性の多様性 LGBTQ+の理解

今年もさっぽろレインボープライド(9/13、14)に合わせて2階廊下に「性の多様性」展示コーナーを設置し、関連書籍の展示を行いました。多くの生徒や来校者に展示を見ていただくことができました。

また、この展示きっかけに自分の考えや思いを教えてください。多くの生徒もおり、生徒の意見を聞く機会に繋げることができました。



図書館マスターになろう(NDCを知ろう)

特別支援学級の国語の授業で、NDC 日本十進分類法について学ぶ学習を行いました。各分類ごとに気になる本を一冊選び、内容を要約してワークシートに記録しました。生徒たちは、同じ分類の中でも、の仲間は自分と違う分野の本を選んでいることに驚きと面白さを感じながら取り組んでいました。

分類	見つけた本のタイトル	内容
0類 総論		
1類 初等学級		
2類 児童文学		
3類 社会科学		
4類 自然科学		
5類 技術		
6類 美術		
7類 音楽		
8類 体育		
9類 文学		

情報センターとしての機能

新聞閲覧コーナー

図書館に北海道新聞と朝日中学生新聞を掲示しています。

図書館オリエンテーション

学校司書と国語科が連携して、新入生を対象にオリエンテーションを実施しています。本の並び方・探し方、資料や情報収集のための図書館活用の仕方などをレクチャーします。

授業・学習での情報活用

各教科の授業や総合的な学習の時間に関わる書籍や情報を提供しています。生徒の調べ学習だけでなく、各教科の授業の準備にも図書館の情報が活用されています。

職員休憩室図書コーナー

昨年度に引き続き、新刊のお知らせや先生方におすすめの本を置くスペースを職員室内休憩室に設置しています。教職員への情報提供と共に、生徒に関わる大人自身が日ごろから本に親しむ機会を提供することができました。

